

## 令和6年度仙台市西部地区観光地域おこし協力隊活動支援業務（第2次）にかかる 受託候補者の選定結果について

令和6年度仙台市西部地区観光地域おこし協力隊活動支援業務（第2次）にかかる公募型提案審査型随意契約において、同業務にかかる企画提案書審査委員会を設置し行った書面審査の結果を踏まえ、次の通り受託候補者を選定しました。

### 1 業務委託件名

令和6年度仙台市西部地区観光地域おこし協力隊活動支援業務（第2次）

### 2 公募手続きの経過

令和6年5月16日	公募開始
令和6年5月30日	企画提案書等の提出期限（1事業者から提出）
令和6年6月7日	企画提案書審査委員会の開催（プレゼンテーション審査、受託候補者の選定）

### 3 企画提案書審査委員会の委員構成（計4名）

- 委員長 文化観光局観光交流部長
- 委員 文化観光局観光交流部交流企画課長
- 委員 文化観光局観光交流部観光課企画調整担当課長

### 4 審査項目

- ①業務目的との整合性（10点）
  - ・業務の目的やコンセプトを理解した提案内容となっているか
- ②企画・構成（50点）
  - ・協力隊員の募集方法及び人選方法は適切かつ妥当か
  - ・協力隊員の具体的な活動内容及び成果指標（KPI）は適切かつ妥当か
  - ・西部地区の各種団体・事業者との連携が図られているか。
  - ・協力隊員の具体的な支援（協力隊員が地域住民と協力しながら活動できるような支援を含む）及びマネジメント方法は適切かつ妥当か
  - ・他にはない独創性があるか
- ③予算額の妥当性（10点）
  - ・提案内容と見積書の整合性がとれており、合理的なものか
- ④業務履行体制の適格性（20点）
  - ・当該事業を遂行する能力、組織体制、人員を有しているか
  - ・遂行責任者、協力隊員のマネジメント担当者の人選は適切か

- ・適切なスケジュール、業務履行体制がとられているか
- ・当該業務に対する熱意が感じられるか

⑤業務実績（10点）

- ・過去に同様の委託事業を実施するなど、実績は本業務の受託者として十分か

5 決定した事項

審査基準に基づき審査を行った結果、次の事業者の行った提案の合計点が最も高く、かつ選定のための最低基準を満たしているため、受託候補者として選定する。

受託候補者：公益財団法人 仙台観光国際協会（228／300点）

※受託候補者の点数は、審査委員3名の合計点

6 今後の予定

本市と受託候補者の間での協議を経て、業務委託契約の締結を行います。